

2016年5月
1100号

万葉

Manyo

一冊の会 編集部

〒160-0015 東京都新宿区大京町5

(一冊の会研究室)

日本の美しい心、美しい自然、尾崎行雄の精神 ～正しく理解し語り継ぎ広めていく努力を～

5月22日、第51期櫻華塾5回目を尾崎行雄記念財団の応接室で開催しました。本日の司会進行役は、若手に成長の機会を常に与えて下さる大槻会長の御配慮により、赤田美香子が初めて担当いたしました。

前回4月の櫻華塾の感想を。吉岡さんは最近、大病をされた体験をきっかけに将来を考え、「人生の本舞台は常に将来に在り」という尾崎行雄の言葉が浮かび、命を大切にしながら一冊の会の活動を頑張っていきたいと決意を表明。

野本さんは、石田理事長がお話しされた「憲法を活かしていく必要性」について触れ、今後更にしっかり学んで行きたいと話されました。(詳しくは万葉1096号参照)



被災地・避難者お見舞のご訪問で相馬市にいらした天皇皇后両陛下に
ご説明をする立谷秀清市長

【石田理事長から】

全米さくらの女王のレイチェル・ボーンさんが5月15日から来日し、現在伊勢を訪問中。1912年尾崎行雄がワシントンのポトマック河畔の公園に桜を寄贈して104年。その返礼に米国から「ハナミズキ」が贈られて101年を迎えました。毎年ポトマック河畔ではさくら祭りが開かれ、全米さくらの女王が1人選ばれています。

伊勢は尾崎行雄の選挙区です。全米さくらの女王は必ず伊勢を訪問しており、昨年ノエルさんの訪問の際は同行しました。その際ノエルさんから、安倍首相に日本語で挨拶をしたいと相談され、帰りの新幹線の中で考えました。その言葉が、「伊勢の旅で日本

の美しい心、美しい自然、尾崎行雄の精神を知りました」です。表敬訪問の際に日本語で挨拶されたそうです。奇しくもその翌日、2016年に伊勢志摩でのサミットが発表され、今月26・27日に開催されます。

全米さくらの女王が、日本語で、日本の首相の前で「尾崎行雄」と言ったこと、これは記念すべきことです。尾崎行雄の精神は語り継がれ、様々なところで繋がっており、中でも一冊の会は「人権紙芝居DVD 尾崎行雄上下巻」を作成しました。ただ、DVDを作って良かった。自分たちが見て良かった。ではなく、尾崎の信念・生き方・精神が何だったのか、友人や知人周りの人に広げていく努力が必要です。

ある講演会で、「尾崎だったら今の政治に何て言ったでしょうか?」と聞かれました。そこで「“憲政の父”の言葉を借りるのではなく、自分の意志で考え、行動出来る人に」と。

尾崎が立憲政治を説いたのは、明治憲法の時代でした。「国民が立憲政治を正しく理解していれば、明治憲法

であっても有権者中心の政治ができた。制度があるだけでは駄目である。日本国憲法を日本人が使いこなせるのだろうか？」(要約)と尾崎は言っています。この意味を国民が理解し、よく考えて行動しないと制度があっても機能せず。国民一人ひとりが民主主義政治を監視し、勉強していくことです。

【大槻会長から】

51年前に一冊の会は尾崎行雄グループを作り「サロン」として研鑽を重ねていました。ある日、一冊の会永久最高顧問相馬雪香先生から「私の応接室で勉強なさい。石田を派遣します」とご指示をいただき、石田さんを中心にグループの名前を変えて峯堂グループが誕生しました。今日はその記念すべき応接室で石田さんを理事長としてお迎えし、櫻華塾(51年間持続)開催のため皆様と共に集まっている事自体感無量です。一冊の会は、親孝行、先輩をたてる、10人の友を作ることを大切にしています。先ほど石田理事長がご指摘のように、尾崎の人権紙芝居DVDを皆さんと一緒に広めていく努力と工夫を実行して参りましょう。例えば、学校にプレゼントして置いてもらうのもよいでしょう。伝統の親子輪読で親から子へ尾崎の精神を伝えるのもよい方法と思います。

去年はアメリカから桜の返礼にハナミズキを頂いて100周年になりました。意義ある年を記念してオバマ大統領から贈られたハナミズキを、憲政記念館の庭に植樹するというセレモニーがありました。一冊の会からも代表が参加して植樹させて頂きました。東日本大震災の後、相馬家にゆかりのある相馬市は、雪香先生・尾崎行雄先生とのご縁から着想したハナミズキを植えることにしたそうです。立谷相馬市長が地域文化を思う情熱で、駅前通りに市の負担でハナミズキを植樹しました。昨年お訪ねした時は可愛い花を咲かせておりましたが、今年は“ハナミズキ通り”に見事に花が咲いている。との報告を頂きました。来年は皆さんとお尋ねしたいですね。



東日本大震災後に相馬駅前通りに植えられた
ハナミズキ



《鈴木さんに国連文房具を贈呈》

私はいつも色々なことを皆様に報告をしますが、必ず裏付けをとっております。現地に足を運ぶことはもちろんですが、大手新聞6紙で欠かさず確認しています。お金はかけません。誰かが読み終えた新聞を収集。藤沢まり子さんから鈴木幸一さんが引き継いでくださり、重い新聞を事務所に届けてくださっています。そこで、日ごろの感謝を込めて国連マーク入の品物を贈呈致します。

最後になりましたが、つぎの50年・100周年に向かつての新スローガンを発表致します。

【歴史を超える未来へ】です。さあご一緒にひとりひとりが主体者となり黄金の歴史を拓いて参りましょう。

【尾崎行雄 人権紙芝居DVD 完成について】

山内さんから、尾崎行雄人権紙芝居DVD下巻が完成し、本日から配布・販売の案内がありました。ナレーションは上巻に引き続き村岡清佳さんです。楠瀬喜多は倉持文子さんがナレーションを担当しました。この紙芝居は16年前に一冊の会で作成。今回新たに音楽をカズンの漆戸啓さんに担当して頂きました。

今回の櫻華塾は、尾崎をはじめとする先人の精神をきちんと理解し、語り継いでいくことの大切さを、改めて学び実感する会となりました。本日の石田理事長の講演は、宝石のように素晴らしくまた奥が深く、価値を理解しないと見逃してしまう考えや視点が沢山詰まっておりました。表面的な物の見方しかできないと、先人が言っていることの本質を、見落としてしまいます。一冊の会は、名誉、地位、財産、学歴、国籍、年齢、男女を問わない会として、実践を伴いながら活動しています。尾崎行雄の精神を正しく理解し、広めていきましょう。

特に今年の選挙から18歳以上の方に選挙権があります。「平成10年(1998年)7月11日生まれ」(投票日の翌日までに18歳の誕生日を迎える方)になります。

編集・文責：大槻、小山、赤田